

SPS-2301・QSS-2301・2302・2701 タンク液作成の準備/調液方法

【MPC仕様共通】

1. 薬品の準備

処理薬品 (MPC-22)	P-1R (CD)	P-2R (BF)	P-3R (STB)	P-1S
必要数量	1箱	1箱	1箱	—
使用本数	1本	2本	5本	3本

2. 調液割合

母液タンク容量		P-1 (CD)	P-2 (BF)	P-3 (STB)
		22.6 L	22.2 L	47.2 L
調液割合	補充液	9.1 L	13.3 L	47.2 L
	スターター	2,486 ml	—	—
	水	11.1 L	8.9 L	—

3. タンク液の調液

- * 各母液タンクから処理ラックを抜き出す時、液が他の母液タンクに入らないよう十分注意してください。
- * 調液に使用する容器(バケツ)は、CD用とその他用を分けてください。

- P-1
(CD)
1. 容量 20L 以上の清潔な容器に 15～40℃ の水を 8L 用意します。
 2. P-1R を1本投入し、1分程度攪拌して調液します。
 3. 2. で作った液(P-1R 補充液)を CDサブタンクから 9.1L 注入します。
残った液は補充タンクに入れてください。(約 0.9L)
 4. P-1S (スターター)2,486mLを CDサブタンクから注入します。
 5. 15～40℃ の水をオーバーフローするまで CDサブタンクから注入します。
(約 11.1L)

- P-2
(BF)
1. 容量 20L 以上の清潔な容器に 15～40℃ の水を 10L 用意します。
 2. P-2R を2本投入し、1分程度攪拌して調液します。
 3. 2. で作った液(P-2R 補充液)を BFサブタンクから 13.3L 注入します。
残った液は補充タンクに入れてください。(約 6.7L)
 4. 15～40℃ の水をオーバーフローするまで BFサブタンクから注入します。
(約 8.9L)